

随 意 契 約 理 由 書

件 名	車両運用端末装置移設改修作業
契約の相手方	(株)日立パワーソリューションズ 関西支店
根 拠 法 令	地方自治法施行令 第167条の2第1項 第2号該当
<p>車両運用端末装置移設改修作業の対象となる車両運用端末装置は、安全・安心な市民生活を守る消防業務を担う消防防災情報システムを構成している機器であり、24 時間 365 日車両運用端末装置の信頼性を維持し、また万が一障害が発生した場合においては速やかに機能復旧させ運用継続することが必要な機器です。</p> <p>車両運用端末装置の移設・配線・設定作業において、車両運用端末装置の信頼性を欠く作業は安全・安心な市民生活を脅かすことになり、当該作業全般を通して消防防災情報システム及び車両運用端末装置に関する専門的な知識・技術が不可欠となります。</p> <p>車両運用端末装置は、消防(救急)車両を各災害(救急)事案発生現場へ迅速かつ的確に急行させるのに必要不可欠な装置です。したがって消防車両更新に伴う新規配置車両及び配置換え車両に対して、車両運用端末装置を適切に移設・配線・設定しなければ、新規配置・配置換えとなった消防(救急)車両を災害(救急)事案発生現場へ迅速かつ的確に急行させることが出来なくなります。</p> <p>車両運用端末装置の保守運用業務を含む消防防災情報システム保守運用業務は、日立製作所及び再委託先の(株)日立パワーソリューションズが実施しており、車両運用端末装置のハードウェア・ソフトウェア内容や設定改修作業に関する技術情報は(株)日立パワーソリューションズしか知りえない状況です。よって(株)日立パワーソリューションズと同等の高度な技術を有する会社であっても、必要な情報を有し得なければ車両運用端末装置移設改修作業を適切に実施することは不可能です。</p> <p>また車両運用端末装置移設改修作業で必要となる部品・資器材は、車両運用端末装置の信頼性維持のため、(株)日立パワーソリューションズが設計し専用のチューニングを施した部品・資器材が含まれています。さらには当該作業中及び作業後に機器障害等が発生した場合においても、車両運用端末装置の信頼性を確保した状態で速やかに修理対応及び原因究明・再発防止処置が必要なことから、(株)日立パワーソリューションズが予め調整手配を行った部品・資器材が必要となります。</p> <p>以上のことから、車両運用端末装置移設改修作業に必要な専門的な知識・技術及び情報を有し、且つ必要となる部品・資器材の調達・調整手配が可能であり、車両運用端末装置の信頼性を維持した状態で適切に作業を履行できるのは、(株)日立パワーソリューションズ以外にはなく、当該事業者に対して随意契約により業務を請負わせる必要があります。</p>	
担当部署 (問合せ先)	消防局総務部施設課 (電話番号 078-331-0307 内線 902-243)